

# 東京農業大学 リカレントスクール・造園・2023

(公社) 日本造園学会 造園CPD認定プログラム (申請予定)

## 造園科学科 100 周年記念

ランドスケープアーキテクト

### 戦後 20 世紀をリードした「農大造園」の造園家

大正 12 年 (1923) に勃発した関東大震災から、令和 5 年 (2023) はちょうど 100 年にあたります。“農大造園学の生みの親” 上原敬二先生は震災後の大火災によって東京市内の公園・庭園・並木が全滅した惨状を目の当たりにしました。上原先生は造園技術者を一刻も早く養成するため、内務省復興局技師を辞して現在の造園科学科の前身である東京高等造園学校を大正 13 年 (1924) に創設しました。本年は高等造園創設 99 年目にあたります。タイトルに冠した「農大造園」とは、東京農業大学に設置された造園の学科 (専門部造園科～地域環境科学部造園科学科) とその前身にあたる東京高等造園学校の総称をさします。令和 5 年度 (2023) のリカレントスクールでは、およそ 1 世紀の歴史を持つ「農大造園」が生み出してきた数々の造園家 (ランドスケープアーキテクト) の中から、戦後 20 世紀をリードした 5 名の巨匠を取り上げます。5 名の巨匠とは、中島健、荒木芳邦、井上卓之、中根金作、伊藤邦衛であり、彼らは国内のみならず海外でも多数の造園作品を生み出してきた世界的にも著名な造園家です。私たち造園人が今後の 100 年を展望するために、まず先人たちの創作の道を理解することが大事だと考えました。

今年度も皆さんに価値あるプログラムを提供します。全国でご活躍される皆様におひとりでも多くご聴講されますことを期待して、今年度のリカレントスクール開催をご案内申し上げます。

主催・共催：東京農業大学緑友会・東京農業大学総合研究所研究会 環境緑化部会  
東京農業大学造園科学科・大学院造園学専攻  
主管：東京農業大学東京緑友会

第 1 回：令和 5 年 9 月 26 日 (火) 18:30～20:00

◎ (仮題) 企画の趣旨と戦後 20 世紀をめぐる造園家の全体像 (プロローグ)

東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 教授 栗野 隆 氏

◎ (仮題) 中島 健 (昭和 12 年東京高等造園学校卒) — 風情と無限感

高崎設計室有限会社 代表取締役・石組師 高崎 康隆 氏

第 2 回：令和 5 年 10 月 24 日 (火) 18:30～20:00

◎ (仮題) 荒木 芳邦 (昭和 17 年東京高等造園学校卒) — 水景のダイナミズム

ウッズプランニング 代表

岐阜県立国際園芸アカデミー 客員教授 武田 純 氏

第 3 回：令和 5 年 11 月 7 日 (火) 18:30～20:00

◎ (仮題) 伊藤 邦衛 (昭和 22 年専門部緑地科卒) — 石を生ける

有限会社 伊藤庭園工房 代表取締役 加園 貢 氏

第 4 回：令和 5 年 12 月 19 日 (火) 18:30～20:00

◎ (仮題) 中根 金作 (昭和 18 年東京高等造園学校卒) — 昭和の小堀遠州

株式会社 中根庭園研究所 取締役副所長 中根 行宏 氏

第 5 回：令和 6 年 1 月 23 日 (火) 18:30～20:00

◎ (仮題) 井上 卓之 (昭和 17 年東京高等造園学校卒) — 風景観とランドスケープ・デザイン

追手門学院大学 地域創造学部 地域創造学科 教授

追手門学院大学 大学院 現代社会文化研究科 現代社会学専攻 教授

井上 典子 氏

# 東京農業大学

## リカレントスクール

## 造園 ・ 2023

### 造園科学科 100 周年記念

令和 5 年 9 月～令和 6 年 1 月（全 5 回）

- リカレントスクールは、「造園」の小さな継続教育塾です。

本講習会は、全国連合組織である東京農業大学緑友会が造園 CPD 協議会に加入することで、全国の全ての会員の皆様に、継続教育の受講機会をつくるものとして企画されました

今年度の東京農業大学緑友会リカレントスクールは「戦後20世紀をリードした「農大造園」の造園家（ランドスケープアーキテクト）」をメインテーマとしました。

大正12年（1923）に勃発した関東大震災から、令和5年（2023）はちょうど100年にあたります。“農大造園学の生みの親”上原敬二先生は震災後の大火災によって東京市内の公園・庭園・並木が全滅した惨状を目の当たりにしました。上原先生は造園技術者を一刻も早く養成するため、内務省復興局技師を辞して現在の造園科学科の前身である東京高等造園学校を大正13年（1924）に創設しました。本年は高等造園創設99年目にあたります。タイトルに冠した「農大造園」とは、東京農業大学に設置された造園の学科（専門部造園科～地域環境科学部造園科学科）とその前身にあたる東京高等造園学校の総称をさします。令和5年度（2023）のリカレントスクールでは、およそ1世紀の歴史を持つ「農大造園」が生み出してきた数々の造園家（ランドスケープアーキテクト）の中から、戦後20世紀をリードした5名の巨匠を取り上げます。

5名の巨匠とは、中島健、荒木芳邦、井上卓之、中根金作、伊藤邦衛であり、彼らは国内のみならず海外でも多数の造園作品を生み出してきた世界的にも著名な造園家です。私たち造園人が今後の100年を展望するために、まず先人たちの創作の道を理解することが大事だと考えました。

今年度も皆さんに価値あるプログラムを提供します。全国でご活躍される皆様におひとりでも多くご聴講されますことを期待して、今年度のリカレントスクール開催をご案内申し上げます。

※年間プログラム及び申し込みは別紙をご覧ください。

◆◆東京農業大学 リカレントスクール・造園・2023 年間プログラム◆◆

(造園 CPD 認定プログラム 申請中)

造園科学科 100 周年記念

戦後 20 世紀をリードした「農大造園」の造園家 ランドスケープアーキテクト

第1回	令和 5年 9月26日(火)	「(仮題) 企画の趣旨と戦後 20 世紀を めぐる造園家の全体像 (プロローグ)」  「(仮題) 中島 健 —風情と無限感— (昭和12年東京高等造園学校卒)	東京農業大学 地域環境科学部 造園科学 教授 栗野 隆 氏 (平成16年院農学博士卒)  高崎設計室(有) 代表取締役・石組師 高崎 康隆 氏 (昭和48年東京農工大学 林学科卒)
第2回	10月24日(火)	「(仮題) 荒木 芳邦 —水景のダイナミズム— (昭和17年東京高等造園学校卒)	ウッズプランニング 代表 岐阜県立国際園芸アカデミー 客員教授 武田 純 氏 (昭和48年造園学科卒)
第3回	11月 7日(火)	「(仮題) 伊藤 邦衛 —石を生ける— (昭和22年専門部緑地科卒)	(有) 伊藤庭園工房 代表取締役 加園 貢 氏 (昭和52年造園学科卒)
第4回	12月19日(火)	「(仮題) 中根 金作 —昭和の小堀遠州— (昭和18年東京高等造園学校卒)	(株) 中根庭園研究所 取締役副所長 中根 行宏 氏 (平成14年造園科学科卒)
第5回	令和 6年 1月23日(火)	「(仮題) 井上 卓之 —風景観とランドスケープデザイン— (昭和17年東京高等造園学校卒)	追手門学院大学 地域創造学部 地域創造学科 追手門学院大学 大学院 現代社会文化研究科 教授 井上 典子 氏 (平成22年 ローマ・ラ・サピエンツァ 大学院博士卒)

主催：東京農業大学緑友会（全国）

主管：東京農業大学 東京緑友会

共催：東京農業大学総合研究所 総合研究所研究会「環境緑化部会」

東京農業大学造園科学科・大学院造園学専攻  
(造園 CPD 認定プログラム 申請予定)

■ 本年のリカレントスクールは、第1回～第5回 全5回開催されます。

主催は東京農業大学緑友会ですが一般の方々も大歓迎です。

※東京農業大学

今年で132年を迎え、約16万余人の校友を擁しています。

こうした校友の中で造園(科)学科の卒業生(約1万人)、または東京農業大校友で造園の仕事に就き、東京に居住もしくは職場をおく者により組織されているのが「東京農業大学 東京緑友会」です。

## ◆スクールの概要◆

①開催場所 : オンライン(zoom)による開催 及び東京農業大学 グリーンアカデミーホール3F 大会議室  
(会場定員60名申込先着順)

(但し、新型コロナウイルスの蔓延状況等によっては人数上限の変動がもしくは会場の変更等あります)

東京都世田谷区桜丘3-9-31(千歳通り「グリーンアカデミー前」信号前) <https://www.nodai.ac.jp/greenacademy/>



②開催時間 : 18時30分~20時00分(受付は18時より)

③参加費 : ¥6,000 - (緑友会会員・農大卒業生・農大総研環境緑化部会会員)

: ¥10,000 - (一般)

: 農大生無料

※(オンラインでの参加のみ 1講座¥2,000(一般¥3,000)で受付致します)

※オンラインと対面での講演のハイブリッドを予定していますが、新型コロナウイルス蔓延拡大防止の観点から、大学等が入場制限及び立入禁止処置等をする場合がありますので、**開催中止・会場変更の場合はご登録のメール等に御連絡いたします。**

## ◆受講の申込み方法◆

①会場準備の都合上、参加希望者は下記のformsもしくはQRコードまたは、別紙の申込書(FAX・メール用申込書兼アンケート)により準備の都合上、**令和5年9月18日まで事前登録をお願いいたします。**

オンライン申込用 forms および QRコード <https://forms.office.com/r/LtmrK3qmKf>



オンライン申込の方は参加費の振り込みが確認できる資料(明細書の写真など)が必要となります。

会社で一括複数の方で入金される場合は別途参加者氏名をお知らせください。

②事前登録をしていただければ、毎回の出欠席のご連絡は必要ありません。

③オンラインでの参加の方は、準備の都合上**令和5年9月18日まで**下記の口座へ会費をお振込下さい。

振込先 : 口座名 : 東京緑友会 銀行名 : みずほ銀行 浜田山支店 (店番184)

口座番号 : 普通 1841480 (振込手数料は各自ご負担下さい)

※受講者のご都合でご欠席の場合は大変申し訳ございませんがご返金は致しかねますのでご了承ください。又、誤送金で

多く振り込まれた場合も返金は致しませんので確認の上送金お願い致します。

④対面での講座参加の方は、会場で会費をお支払いください。

※9月の第1回目締切以降に、2回目以降の受講を希望の場合は、各回開催の2週間前までに申し込みをお願い致します。

オンライン参加の方はそれまでに入金もお済ませ下さい。

⑤学生の方の御参加は、会場人数が上限を超えた場合、オンラインでの参加をお願いする場合がございます。

## ◆注意事項◆

### ★オンライン参加・対面での講座出席 共通

①今回は、新型コロナウイルス蔓延防止等のため、基本的にはオンラインでの開催を主体と致します。

②事前の開催状況の把握が困難なために、各月セミナー開催が中止もしくは異常の変更があった場合はご登録のメール等にご連絡させていただきます。

**なお、東京農業大学緑友会HP：<http://nodaiweb.university.jp/alumni/index.html>は現在工事中の為、昨年と違いこちらには開催の有無は掲示されません**

③9月18日の申込締切り以降に参加を希望の場合は下記の連絡先までお問い合わせください。

### ◆対面での講座出席について

①対面での講演は、今年も昨年同様東京農業大学世田谷キャンパス（例年開催している会場）横の、「東京農業大学 グリー ンアカデミーホール3F 大会議室」にて開催予定です。

東京都世田谷区桜丘3-9-31（千歳通り「グリーンアカデミー前」信号前） <https://www.nodai.ac.jp/greenacademy/>

②対面での講義は、会場の定員の関係上、60名の定員で締め切らせて頂きます。（先着順）又、対面での参加希望の方は5回全て出席可能な方をお願い致します。定員に達してからお申し込みの方には改めてご連絡させていただきます。又、新型コロナウイルスの蔓延状況によっては人数上限の変動の可能性があります。

③自宅や会社で必ず検温を行い、37.5度以上あるときは申し訳ございませんが、参加を取りやめて下さい。また、体調不良の場合同様に参加を見合わせて頂くようお願いいたします。

④会場内では当面マスクの着用を厳守とさせていただきます。

⑤受付時に検温とアルコール消毒にご協力ください。

⑥造園CPD認定プログラム（申請予定）ですので、造園CPD登録がご希望の方は造園CPDカードをご持参ください。不明な点は 東京緑友会 事業委員長 田丸 敬三 までお問い合わせください。

[mail: tamaru-k@tokoen.jp](mailto:tamaru-k@tokoen.jp)

Tel: 03-3719-4611 FAX: 03-3793-1852（東光園緑化株式会社 内）へお問い合わせください。

（なるべくメールもしくはFAX をお願い致します）

電話の場合は平日の11:00~17:00 をお願い致します

### ◆オンラインでの講座出席について

① 登録いただきました方には、各回の前日（月曜日）の午前中までに視聴に必要なパスワードを登録して頂いたメールアドレスに送らせて頂きます。万が一パスワードが届いていない場合には各回の前日（月曜日）までに上記へご連絡下さい。（それ以降ですと、準備の都合上ご対応できない場合がありますので御協力をお願い致します）

又、対面で登録されている方で、急遽オンラインへ変更の希望の場合も各回の前日（月曜日）までに上記へご連絡下さい。

② オンラインで視聴される場合には、登録されたメールアドレスで極力ご視聴ください。又、視聴時には名前が判別できるように、フルネーム（漢字・ローマ字）に直してご視聴ください。（ニックネームや略称ですと判別がつかないことがございました）

③ 講演でのご質問はチャットで講演終了後、時間ある限り受け付ける予定です。その場合も所属先と御氏名もご記入願います

④ 同じ会社等で複数の方が御視聴される場合も、必ず個別のメールアドレスでご登録の上ご視聴ください